

平成30年度 図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ 現在対応済みの項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	利用団体それぞれで困り事があるはずだが、それらを団体同士で話し合えるような、連絡会を作ってはどうか。	図書館側でアンケートを作成し、大泉図書館を利用している各団体のご意見を伺う予定です。	○
2	不登校の児童生徒がいるが、図書館としてそのような子供たちの居場所づくりができているか。	不登校の児童生徒のみを対象とした事業は実施していません。子供たちの居場所づくりの一環として、「本友(ブックフレンズ)委員会」があります。	◎
3	庭園で食事をとることはできないのか。	庭園については、閲覧席の一部と考えています。庭園は高木剪定も行い、きちんと管理していますが、毛虫の発生や、夏場の蚊の問題もあり、庭園で食事をとることは不可としています。	—
4	夏、図書館の中にずっといると寒いので、夏場でも温かい飲み物を販売していただくことはできないか。	自動販売機のベンダーに確認したところ、温かい飲料は夏場の製造自体が少なく、また補充後も売上が少ないと品質劣化にもつながるため、夏場での温かい飲料の販売はおすすめできないとの回答がありました。 したがって、夏場に温かい飲料を提供することは難しいと考えています。	◎

5	<p>児童サービスの諸々について、直営館の時代には職員に話したが、指定管理ではその図書館どまりなのではと考え、逡巡している。</p>	<p>指定管理となっても、いただいたご意見等は適宜光が丘図書館へ報告し、情報共有を図っています。2月19日に初回の交流会を実施し、次年度からは毎月おはなし会終了後に交流会を実施します。</p>	◎
6	<p>巻数順予約について、くくりが別だと自分では変更できないし、タイミングによっては、図書館職員でも変更ができない。システムでうまくいかないものについて、区に報告しているのか。</p>	<p>システムに関するトラブルだけでなく、いただいたご意見については、きちんと光が丘図書館に報告しています。</p>	◎
7	<p>本を読みたい人はたくさんいるが、地域の障害者に情報が届かない。大泉図書館としては、どのように対応しているか。</p>	<p>大泉図書館では、バリアフリー映画会を実施していますが、その際に障害者団体への告知を行っています。</p>	◎